

シール材が水圧を利用して自ら止水する、止水性と変形追従性に優れた目地補修工法

セルフシーリング工法



セルフシーリング工法は、特殊形状の中空型シール材『セルフシールTZ-50(50型)』、『セルフシールTZ-30(30型)』を用いた目地補修工法です。シール材は、自らの反発力で溝の壁に押し付けられ、高い接着性を発揮します。また、シール材背面から水圧を受けると、溝を押し広げる力が働き、自ら止水性を高めます。

セルフシーリング工法の特徴

- ① シール材の反発力で、シール材と躯体の接着力が高まり止水性が向上します。
- ② 水路の背面側から水圧を受けると、シール材が目地溝接着面を押す力が増し、シール材自らが止水性を高めます。
- ③ 特殊な形状に形成されたシール材は、変形追従性に優れ、躯体が動いてもシール材が剥がれることはありません。
- ④ クロロプレンゴムは耐候性・耐熱老化・耐油・耐薬品性に優れています。
- ⑤ 50型(B=50mm)と30型(B=30mm)の2種類があり、現場条件に応じて選択可能です。
- ⑥ ハンチ(45°)や直角壁(90°)を施工する際も切断せずに1本製品で施工可能です。

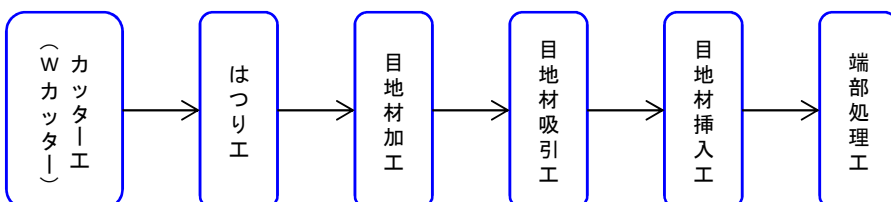
セルフシーリング工法の性能

項目	セルフシールTZ-50	セルフシールTZ-30
耐候性(紫外線による劣化)	異常なし	異常なし
耐オゾン性	オゾンによる劣化	き裂なし
	成型ゴム露出表面の応力状態	適合
耐熱老化性(伸び変化率)	-4%	-4%
成型ゴムの脱落抵抗性(外力に対する安定)	1.10N/mm ²	1.88N/mm ²
付着性(標準、多湿、低温、水中、乾湿繰返し、温冷繰返し)	適合	適合
伸縮追従性(成型ゴムの圧縮永久歪み)	21%	21%
止水性(水圧による漏水)	漏水なし	漏水なし
変形追従性	開き(伸縮)方向	+6mm、-10mmに対応
	段差(ズレ)方向	30mmの動きに対応

※上記の数値は、規格値ではありません。

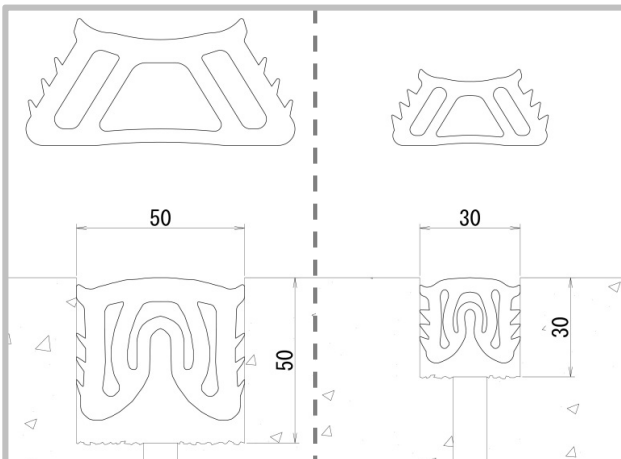


セルフシーリング工法 施工フロー



セルフシーリング工法の施工例

農業水利施設補修例



セルフシールTZ-50、セルフシールTZ-30(断面図)



Wカッター



カッター工
(Wカッター:乾・湿両用)



目地材吸引工(右:吸引ポンプ)
(吸引ポンプによる目地材内空気の吸引)



目地材挿入工
(直角部:90° についても一本物施工可)



施工完了
(ASモルタル工法との併用)

この内容は2019年7月現在のものです